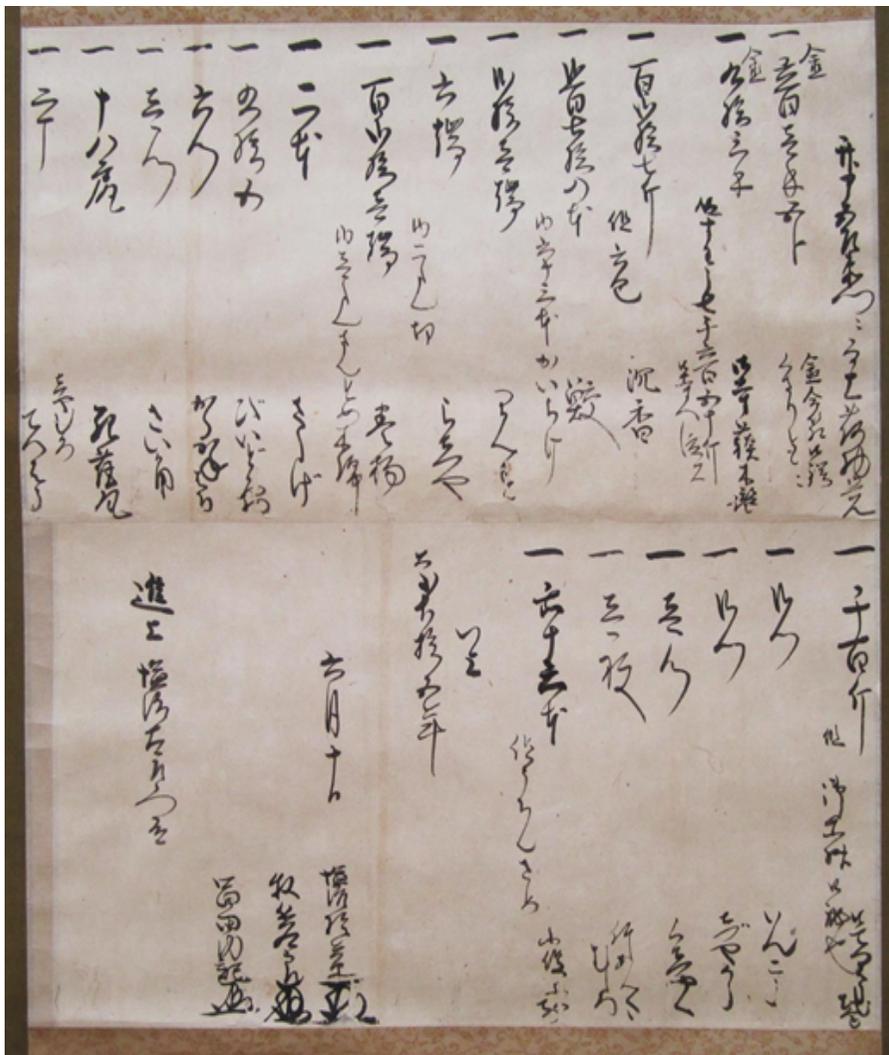


近世

第9章 幕藩体制の成立と展開 1. 幕藩体制の成立 (4) 初期の外交

解説

かめい これのり しゅいんせんぼうえき
亀井茲矩の朱印船貿易② — 荷物覚書 —



『石見亀井家文書』(国立歴史民俗博物館蔵) ★

■亀井茲矩の朱印船貿易

これは鹿野城主亀井茲矩(1557~1612)が1609(慶長14)年の朱印船貿易で入手した輸入品を書き上げたものである。

朱印船貿易とは、江戸幕府から海外渡航許可書である朱印状を与えられた大名や商人が行った対外貿易であり、茲矩は計3回の朱印船貿易を行った。これは2回目の貿易に関するものである。

■朱印船貿易の貿易品

これによれば、綸子・木綿といった布や象牙・サイ角などに加えて、ラシャなどのヨーロッパの織物やシャムの鉄炮、また亀井家の菩提寺である讓伝寺(鹿野町)への蘇木など、多様な品目が並んでいるのが注目される。茲矩が広く世界に目を向けた武将であったことが窺える。

【亀井茲矩の朱印船貿易】

回	時期	行き先
1	1607(慶長12)年8月	西洋(サイヨウ)
2	1609(慶長14)年8月	暹羅(シャム)
3	1610(慶長15)年8月	暹羅(シャム)

進上塩治太左衛門殿	六月十日	慶長拾五年	【読み下し文】
富田内記	塩治権兵衛	(中略)	竹部五左衛門二而申上荷物覚
(花押)	(花押)		金
			一 六百零五五分
			一 九拾三匁
			一 百貳拾七斤
			但六包
			一 式百七拾八本
			一 式拾壹端
			一 六端
			一 百貳拾壹端
			一 二本
			一 九拾五
			一 六つ
			一 壹つ
			一 十八尾
			一 二十
			てつはう(鉄炮)
			しやむろ
			孔雀毛
			さい角
			からかねはち
			びいどろ物
			さうげ(象牙)
			巻物
			らしや(羅紗)
			りんす(綸子)
			鯨
			御寺蘇木替取
			沈香

(担当：岡村吉彦)

参考資料

・鳥取市あおや郷土館編『図録 戦国の知将 亀井茲矩』(2012年)

★の写真は教育活動以外での無断利用や転載を禁止します。